



# 株式会社 淀商

「挑戦・努力・継続」をモットーに“廃プラ”のプロフェッショナルとしてお客様満足を追求し、SDGs時代の社会要請に応える事業展開と社会貢献を、後述の通り取り組んで参ります。

2022年11月30日  
株式会社 淀商  
代表取締役社長 十亀 健志

## SDGs宣言

### 環境

社会もお客様も、そして当社も  
リサイクル事業で環境経営に取り組んでいます。

<具体的な取り組み内容>

- リサイクル事業者のプライドで、皆様の資産の無駄を省き廃棄物の再価値化を提案致します。
- 有害化学物質など不明なものは物質調査を発注元へお問合せし、書面で提出を求めています。
- 温室効果ガス対策の一助として、フォークリフトを全て電動化しています。
- 高温樹脂の冷却水は循環し再生水を使用しています。

<関連のあるゴール>



### 製品・サービス

廃プラスチックのことなら  
廃プラ専門の当社にご相談ください！

<具体的な取り組み内容>

- ありとあらゆるプラスチック製品の買取に対応し、高機能プラスチックや秘密性の高い製品など、どのような廃プラに関するご相談にも実績とノウハウで対応致します。
- 廃プラ工程（粉碎処理の作業内容や処理現場の画像など）を報告書としてまとめ、安心をお届けします。
- お客様のご要望に応じて、効果的な経費削減につながる『リサイクルコンサルティング』のご依頼にも対応致します。

<関連のあるゴール>



### 公正な事業慣行・組織体制

お客様の秘密を守り、安心・安全な廃棄  
サービス提供の運用・組織体制を堅持します。

<具体的な取り組み内容>

- DXマーク認証の取得など、お客様の秘密を適切に取り扱い、健全な組織運営に努めて参ります。
- お客様への正しい姿勢を制定し、法令遵守に努めます。
- 『にここリサイクル』を通して、障がい者と協働の仕組みを確立し、共にお客様の廃棄物の削減を推進しています。
- 必要とされる会社を目指し、お客様のロス削減に「挑戦・努力・継続」で邁進します。

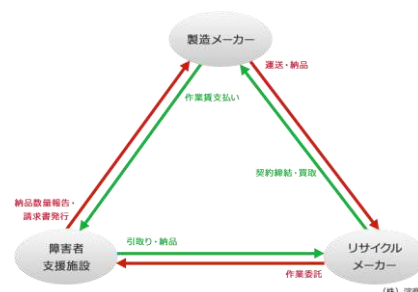
<関連のあるゴール>



### 社会貢献・地域貢献

これからも『にここリサイクル』の精神で  
全員を笑顔にする社会や地域に貢献します。

<具体的な取り組み内容>



- 三位一体の『にここリサイクル』では、CSR活動機会を得たいというお客様と障がい者が一緒になって、廃プラのリサイクルを実現しています。

<関連のあるゴール>



・SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、国連で採択された2030年までの国際目標です。  
・経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成され、「地球上の誰一人取り残さない」ことを誓っています。

